

## 英会話のGaba「新年度を迎えるビジネスパーソンの年代別意識調査」 ～若手ビジネスパーソンとベテランビジネスパーソンの意識と実態～

### 世代で変わる自己評価と低評価の英語力

「ビジネスマナー」「ビジネススキル」「日本語でのコミュニケーション」は、ベテランほど自己評価が高くなる傾向  
「英語でのコミュニケーション能力」は平均 21 点で、若手・ベテラン共に低評価に

### 年齢と共に高まるビジネスパーソンのモチベーション

仕事へのモチベーションは、世代が上がるほど高い傾向  
モチベーション維持方法 モチベーションが高い層では“家族との時間”37.2%

### 世代によって異なるビジネスネタの情報源

ネタの情報源は新聞よりネット、20代の3人に1人はソーシャルメディアから  
通勤電車の過ごし方 20代は「音楽」6割強、「ゲーム」3割半、「SNS・ミニブログ」3割半

### 新年度に向けての必須アイテム 世代を問わず「手帳」が人気

新年度に向け新しく購入を考えているもの トップは「手帳」、20代・30代では「携帯・スマホ」も人気  
仕事へのモチベーションによって異なる目標 モチベーションが低い層では「転職」希望が約7倍増

3月も残りわずかとなり、4月から新年度スタートというビジネスパーソンも多くいると思います。この時期のビジネスパーソンは、自分を見つめ直して新たな目標を立てたり、年度末の業務や新年度の準備に追われていたり、各々様々な形で3月を過ごしているのではないのでしょうか。

英会話のGabaでは、同時期におけるビジネスパーソンの意識や実態を調査するため、「新年度を迎えるビジネスパーソンの年代別意識調査」を実施いたしました。

<協力調査機関: ネットエイジア株式会社>

- ・調査期間: 2013年3月7日～3月11日の5日間
- ・調査対象者: 関東、関西に住んでいる20歳～59歳の男女ビジネスパーソン
- ・回答数: 合計1,000名(有効回答から関東、関西の比率、性年代の比率が均等になるように抽出)
  - (内訳) 関東500名(男性計:250名 20代:62名、30代:63名、40代:62名、50代:63名)
    - (女性計:250名 20代:63名、30代:62名、40代:63名、50代:62名)
  - 関西500名(男性計:250名 20代:63名、30代:62名、40代:63名、50代:62名)
    - (女性計:250名 20代:62名、30代:63名、40代:62名、50代:63名)

### ■■ 報道関係者様へのお願い ■■

本リリース内容の転載にあたりましては、  
「株式会社Gaba調べ」または「Gabaマンツーマン英会話調べ」  
という表記をお使い頂きますよう、お願い申し上げます。

### 調査結果

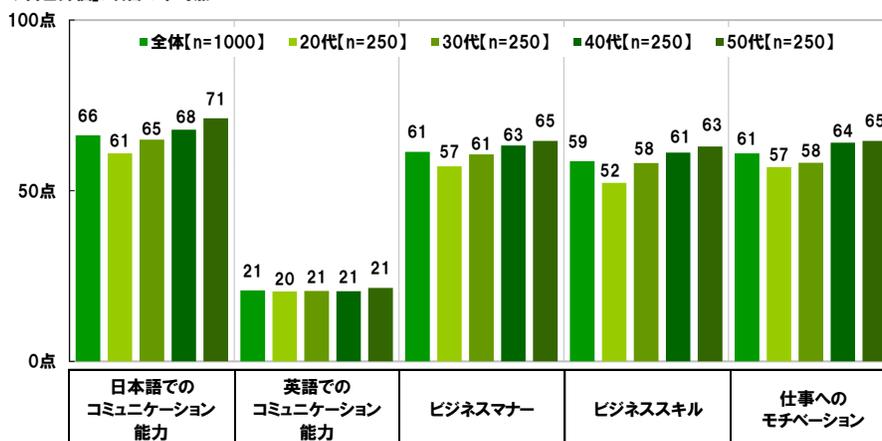
#### 《ビジネスパーソンの自己評価》

- ◆ 「ビジネスマナー」「ビジネススキル」「日本語でのコミュニケーション」は、ベテランほど自己評価が高くなる傾向  
一方、「英語でのコミュニケーション能力」は平均21点で世代に関係なく低評価に
- ◆ 仕事へのモチベーションは、世代が上がるほど高い傾向

20歳～59歳の男女ビジネスパーソン1,000名(全回答者1,000名)に、コミュニケーション能力(英語と日本語)、ビジネスマナーとビジネススキル、仕事へのモチベーションについて、自己評価してもらいました。

まず、コミュニケーション能力(英語と日本語)について平均点を見ると、【日本語でのコミュニケーション能力】は66点で、調査項目中最も高くなりました。一方、【英語でのコミュニケーション能力】は21点にとどまり、調査項目中で最も低い平均点となりました。次に、【ビジネスマナー】と【ビジネススキル】についてみると、どちらも50点～80点に回答が集まり、【ビジネスマナー】の平均点は61点、【ビジネススキル】の平均点は59点でした。また、【仕事へのモチベーション】は平均点が61点で、世代別にみると、20代57点、30代58点、40代64点、50代65点という結果でした。給料のアップやビジネススキルの向上によって仕事を面白く感じるようになれば、仕事に対するモチベーションが向上するのか、そもそも仕事に対する価値観が若い世代とベテラン世代とでは異なってきたのか、興味深い結果となりました。

◆自己評価\_5項目の平均点



#### 《身につけたい能力/入社1年目に身につけるべき能力》

- ◆ 若手社員、ベテラン社員共に身につけたい能力上位に「コミュニケーション能力」  
また、新入社員が身につけるべき能力も「コミュニケーション能力」が7割半と上位に
- ◆ 「英語力」は、3人に1人が「自身が身につけたい能力」とするも、新入社員に求める能力としては6.2%

ビジネスパーソンは、どのような能力を身につけたいと思っているのでしょうか。

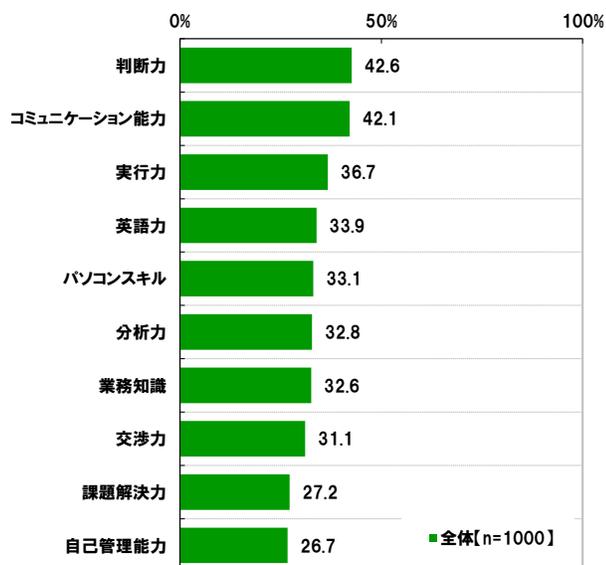
まず、全回答者(1,000名)に、自分が身につけたい能力を聞いたところ、最多は「判断力」で42.6%、ほぼ同率で「コミュニケーション能力」が42.1%となり、「実行力」36.7%、「英語力」33.9%、「パソコンスキル」33.1%が続きました。

世代別にみると、20代では「コミュニケーション能力」が最も多く、半数以上の52.4%が身につけたい能力に挙げると共に、「一般常識」「ビジネスマナー」においてもそれぞれ34.8%、32.4%でも上の世代より高くなりました。30代でも「コミュニケーション能力」48.8%が最多となりましたが、40代、50代では「判断力」が40代41.2%、50代34.0%で最多となりました。「英語力」については、20代が37.6%で最も高く、30代32.0%、40代34.4%、50代31.6%という結果でした。

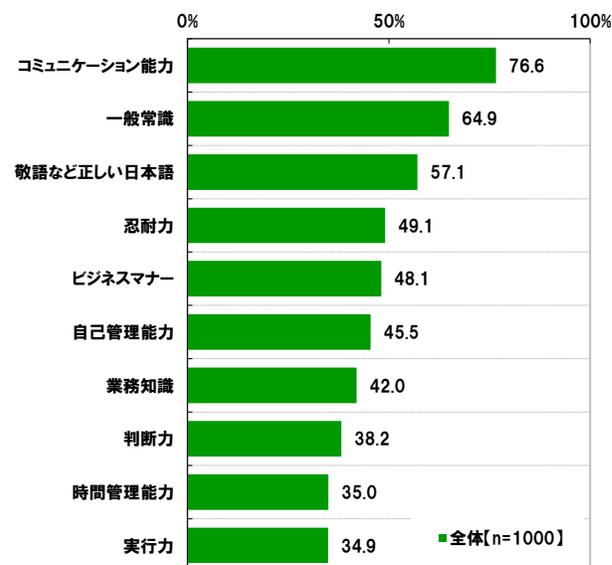
次に、新入社員が入社1年目に身につけるべき能力を聞いたところ、「コミュニケーション能力」76.6%が最も多く、次いで「一般常識」64.9%、「敬語など正しい日本語」57.1%、「忍耐力」49.1%、「ビジネスマナー」48.1%が続きました。

自分が身につけたい能力では、「英語力」が4位となり、自己評価の平均点が最も低かった「英語でのコミュニケーション能力」に対する課題意識を感じている様子が窺えました。一方で、入社1年目に身につけるべき能力として「英語力」は19位(6.2%)にとどまり、優先度が低い結果となりました。

◆自分が身につけたい能力（複数回答形式）  
※上位10項目を表示



◆新入社員が入社1年目に身につけるべき能力（複数回答形式）  
※上位10項目を表示



### 《自己投資(自分磨き)/仕事へのモチベーション維持方法》

◆ 世代を問わず多く行われている自己投資(自分磨き)は、「読書」と「運動・トレーニング」

◆ モチベーション維持方法 モチベーションが高い層では“家族との時間”37.2%

全回答者(1,000名)に、自己投資(自分磨き)と仕事へのモチベーション維持方法について聞きました。

まず、自己投資(自分磨き)を行っているビジネスパーソン割合をみると、出勤日に自己投資を行っているのは44.8%、休日に自己投資を行っているのは55.3%でした。

それでは、ビジネスパーソンはどのような自己投資を行っているのでしょうか。自己投資を行っているビジネスパーソン(出勤日に自己投資をしている448名、休日に自己投資をしている553名)の回答をみると、出勤日に行っている自己投資では「読書」51.3%が最も多く、「運動・トレーニング」35.5%が続き、休日に行っている自己投資では「運動・トレーニング」50.3%が最も多く、「読書」45.8%が続きました。世代別にみても、「読書」と「運動・トレーニング」が1位、2位となり、出勤日、休日ともに「読書」、「運動・トレーニング」がどの世代でも多く行われている自己投資(自分磨き)であることがわかりました。

次に、仕事へのモチベーションを維持する方法を聞いたところ、「休みの日はゆっくり休む」が最も多く66.4%、次いで「趣味に没頭する」40.0%、「友人と会う」29.8%、「家族との時間を作る」26.5%、「自分にご褒美をあげる」24.2%、「出来る仕事から片付けていく」23.7%、「ポジティブに物事を考える」22.4%、「おしゃべりする」20.7%、「どんな仕事でも楽しさを見つける」17.4%などが続きました。

上位の項目について世代別にみると、若い世代とベテラン世代では違いが見られ、特に20代では「趣味に没頭する」が49.6%、「友人と会う」が43.6%となり、ベテラン世代を上回る結果となりました。

多くのビジネスパーソンが、仕事とプライベートや趣味で気持ちを切り替えることでモチベーションを維持している様子が窺えましたが、さらに、仕事へのモチベーション評価を90点～100点とした層に注目すると、「家族との時間を作る」37.2%、「ポジティブに物事を考える」31.4%、「どんな仕事でも楽しさを見つける」29.2%、「飲み会に参加する」22.6%となり、仕事へのモチベーション評価を20点以下とした層と差が大きいことがわかります。仕事へのモチベーションが高い層ほどリフレッシュに加えて仕事への考え方・取り組み方を工夫していると言えるのかもしれませんが。

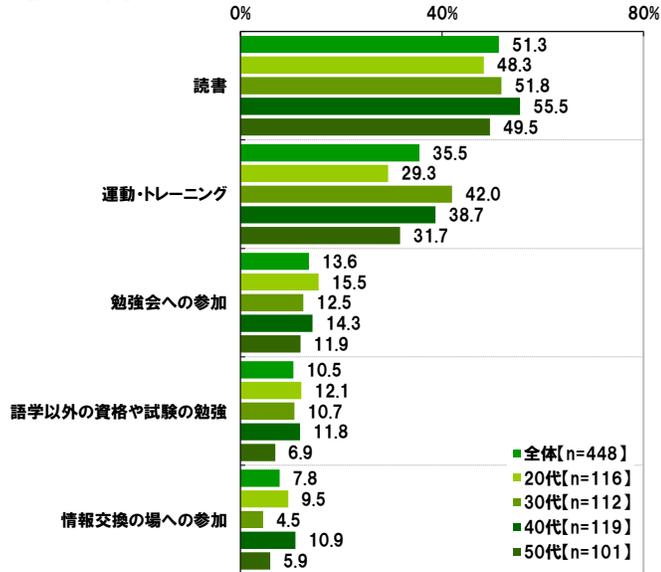
# gabaマンツーマン英会話

## Press Release

### ◆どのような自己投資を行なっているか\_出勤日（複数回答形式）

対象：出勤日に自己投資を行っているビジネスパーソン

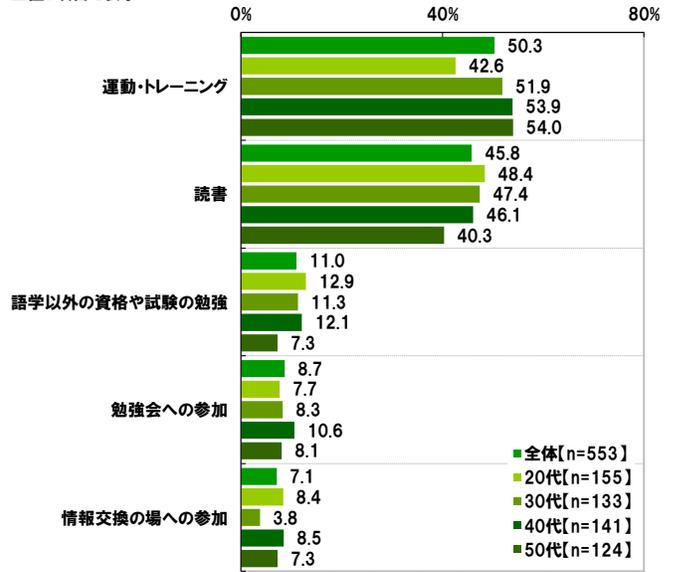
※上位5項目を表示



### ◆どのような自己投資を行なっているか\_休日（複数回答形式）

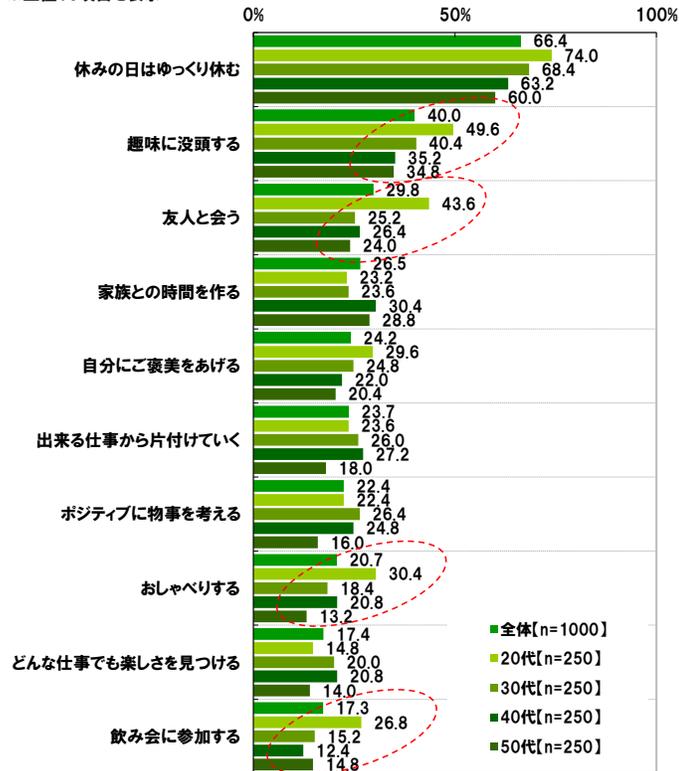
対象：休日に自己投資を行っているビジネスパーソン

※上位5項目を表示



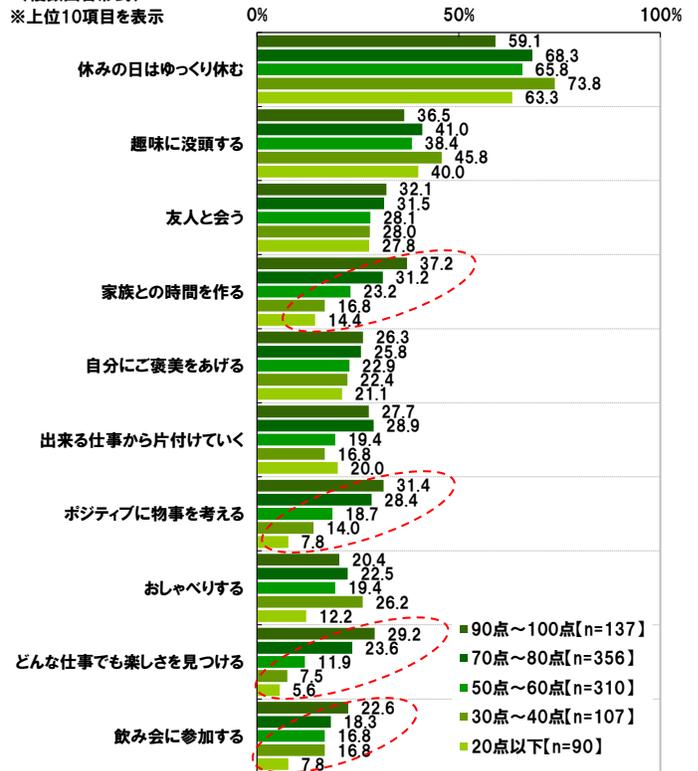
### ◆モチベーション維持の方法（複数回答形式）

※上位10項目を表示



### ◆《仕事へのモチベーション・自己評価別》モチベーション維持の方法（複数回答形式）

※上位10項目を表示



《通勤時間の電車内での過ごし方》

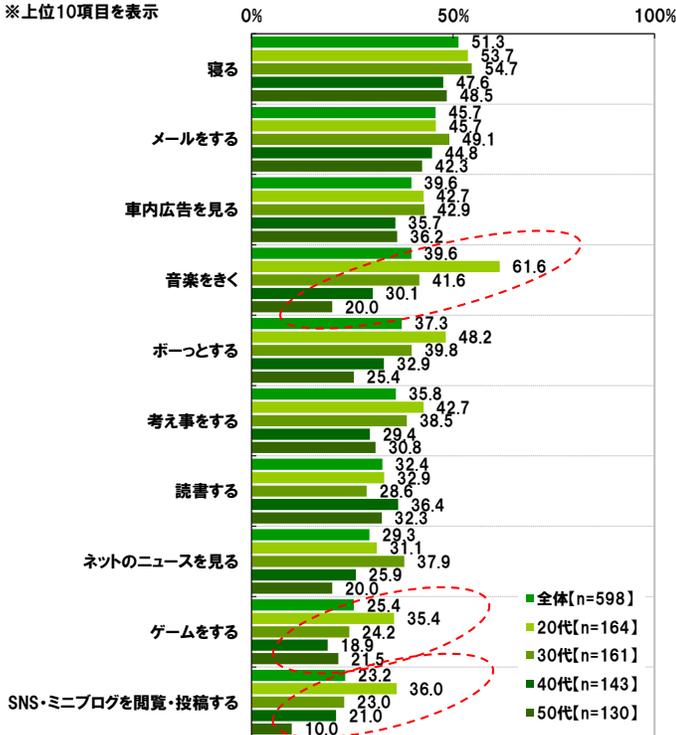
◆ **通勤電車の過ごし方 20代は“音楽”6割強、“ゲーム”3割半、“SNS・ミニブログ”3割半**

通勤時間は、若手・ベテランを問わず全ビジネスパーソンにとって、自己投資をする上でとても貴重な時間といえるでしょう。通勤に電車を利用している 598 名に対して、通勤時間の電車内での過ごし方を聞いたところ、「寝る」が最も多く 51.3%、次いで「メールをする」45.7%、「車内広告を見る」、「音楽をきく」ともに 39.6%、「ボーっとする」37.3%、「考え事をする」35.8%という結果になりました。

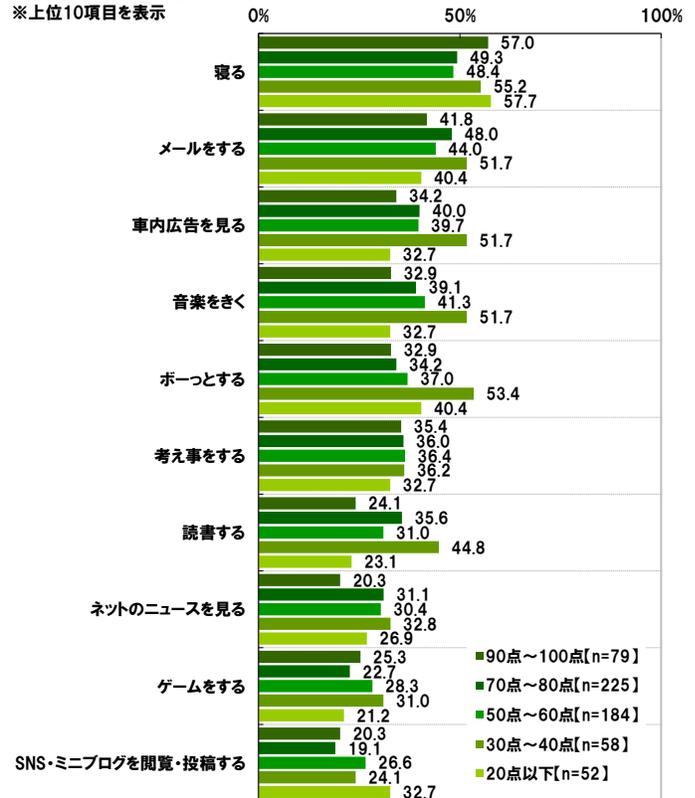
世代別にみても、「音楽をきく」や「ゲームをする」、「SNS・ミニブログを閲覧・投稿する」は若い世代で高く、20代では「音楽をきく」61.6%、「ゲームをする」35.4%、「SNS・ミニブログを閲覧・投稿する」36.0%となりました。一方で、「新聞を読む」は、若い世代よりもベテラン世代の方が高い傾向がみられました。

仕事へのモチベーション評価別にみると、90点～100点とした層と20点以下とした層が同じ傾向を示す結果となりました。同層は他の層に比べて「寝る」(90～100点 57.0%、20点以下 57.7%)の割合が高い一方、「車内広告を見る」(90～100点 34.2%、20点以下 32.7%)、「音楽をきく」(90～100点 32.9%、20点以下 32.7%)、「読書する」(90～100点 24.1%、20点以下 23.1%)では低い結果となりました。また、30点～40点とした層では、「メールをする」、「車内広告を見る」、「音楽をきく」いずれも 51.7%、「読書する」44.8%で他の層を大きく上回る結果となりました。

◆通勤時間の電車内での過ごし方（複数回答形式）  
対象：通勤に電車を利用しているビジネスパーソン  
※上位10項目を表示



◆《仕事へのモチベーション・自己評価別》  
通勤時間の電車内での過ごし方（複数回答形式）  
対象：通勤に電車を利用しているビジネスパーソン  
※上位10項目を表示



### 《ビジネスストック用のネタ収集/読んでいるビジネス誌・経済誌》

- ◆ **ビジネスパーソンの7割がビジネスストックのネタを収集、テレビからが74.9%で最多**
- ◆ **ネタの情報源は新聞よりネット、20代の3人に1人はソーシャルメディアから**

ビジネスシーンでのコミュニケーションに欠かせないビジネスストック。そのビジネスストックを盛り上げるためには多くの引き出しを用意しておく必要があるのではないのでしょうか。そこで、全回答者(1,000名)に対して、情報収集の方法について聞きました。

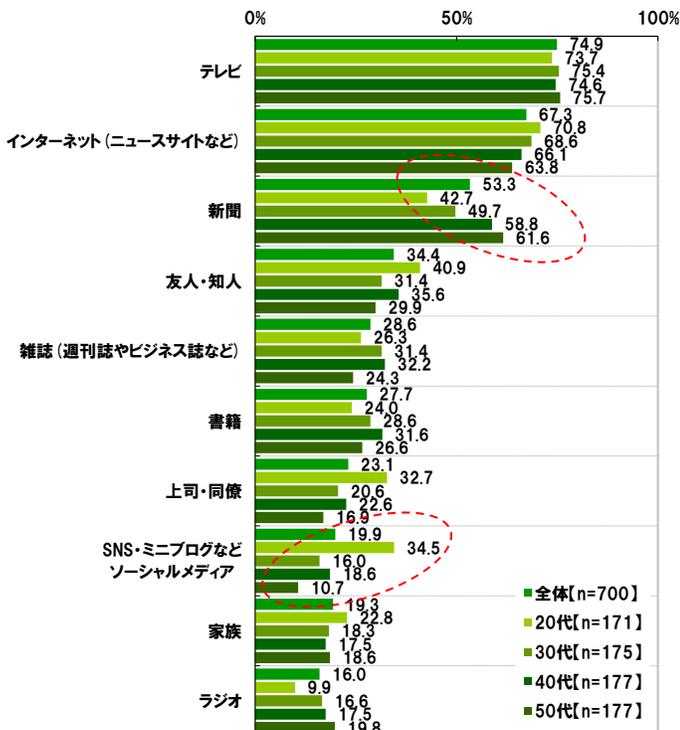
まず、ビジネスストックのためにネタを収集しているか聞いたところ、ビジネスパーソンの7割が、ビジネスストックのためにネタを収集している結果となりました。さらに、ビジネスストック用のネタ収集を行っている700名に、何から情報を収集しているか聞いたところ、「テレビ」74.9%が最も多く、次いで「インターネット(ニュースサイトなど)」67.3%、「新聞」53.3%、「友人・知人」34.4%、「雑誌(週刊誌やビジネス誌など)」28.6%が続きました。

世代別の特徴がみられたのは、「新聞」と「SNS・ミニブログなどソーシャルメディア」で、「新聞」では世代が上がるにつれ高くなり、最も高い50代では61.6%、一方、「SNS・ミニブログなどソーシャルメディア」では若い世代の方が高くなり、最も高い20代で34.5%となりました。また、20代では「上司・同僚」も32.7%と他の世代より高い結果となりました。

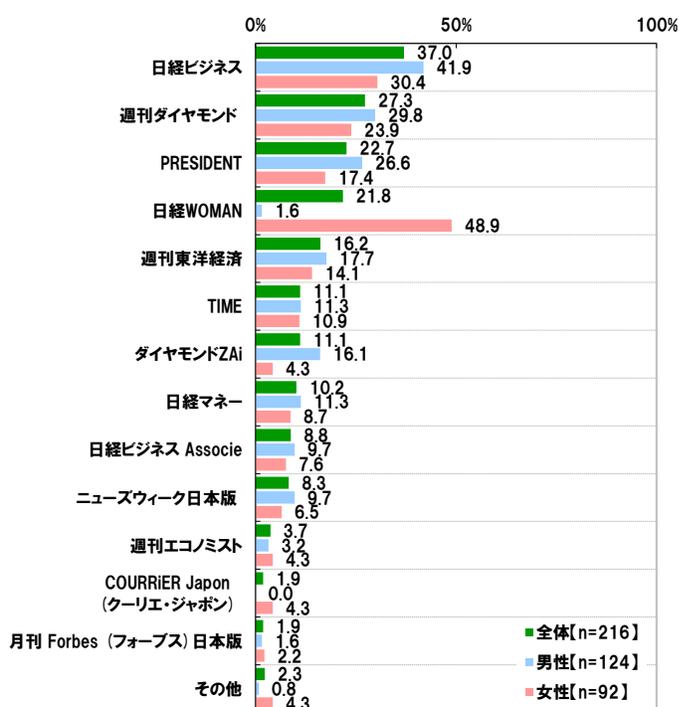
次に、全回答者(1,000名)に対して、ビジネス誌・経済誌を読んでいるか聞いたところ、21.6%が読んでいると回答。

その216名に、どのビジネス誌・経済誌を読んでいるか聞いたところ、「日経ビジネス」37.0%が最も多く、「週刊ダイヤモンド」27.3%、「PRESIDENT」22.7%、「日経WOMAN」21.8%、「週刊東洋経済」16.2%が続きました。全体で4位になっている「日経WOMAN」は、女性では48.9%と半数近くになり、1位という結果になりました。

◆何からビジネスストック用のネタを収集しているか (複数回答形式)  
対象: ビジネスストック用のネタを収集しているビジネスパーソン



◆読んでいるビジネス誌・経済誌 (複数回答形式)  
対象: ビジネス誌・経済誌を読んでいるビジネスパーソン



### 《今後取り組みたいこと/新年度準備》

◆ 新年度に向け新しく購入を考えているもの トップは「手帳」、20代・30代では「携帯・スマホ」も同レベル

◆ 仕事へのモチベーションによって目標に違い モチベーションが低い層では「転職」が3人に1人

3月は、4月から新年度スタートに向けて、新しく買いそろえるものを考えたり、新たな目標を設定したりと、新年度の準備を進めているビジネスパーソンも多くいるのではないのでしょうか。そこで、全回答者(1,000名)に対して、ビジネスシーンで普段持ち歩くものの中で、新年度に向けて新しく購入を考えているもの(もしくは既に購入したもの)と今後取り組みたいことを聞きました。

まず、新年度に向け新しく購入を考えているものを聞いたところ、「手帳」23.4%が最も多く、次いで「携帯・スマートフォン」18.9%、「財布」18.6%、「カバン」15.3%、「ボールペン」11.9%が続きました。

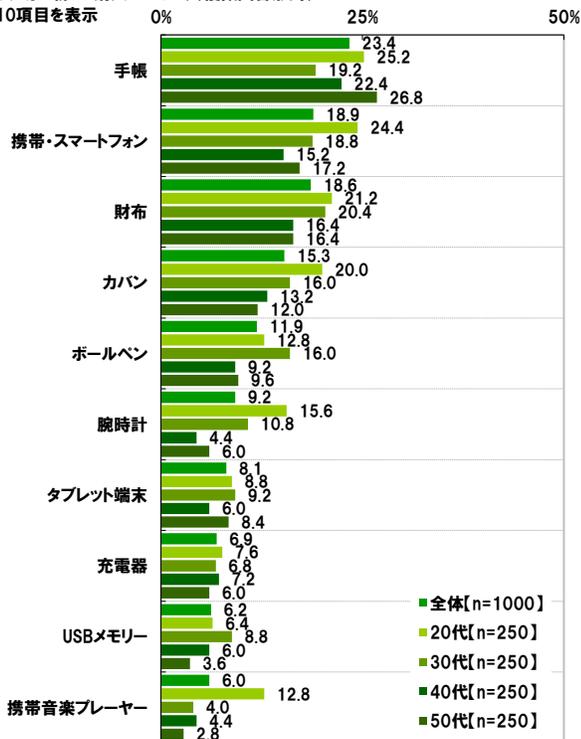
世代別にみると、「手帳」は20代、40代、50代ではトップ、30代でもトップの「財布」に次いで2位になり、スマホやタブレットなどによる新しいスケジュール管理の方法が登場している現代においても、使い方に慣れ親しんだ「手帳」を新調する人が少なくないのかもしれませんが。また、20代と30代では「携帯・スマートフォン」(20代24.4%、30代18.8%)も「手帳」(20代25.2%、30代19.2%)と同レベルの高さとなりました。

次に、今後取り組んでみたいことを聞いたところ、「健康・体づくり」49.9%が最も多く、「年収アップ」47.3%、「貯金」47.2%、「職務上の成果・成績アップ」39.3%、「専門スキルアップ」38.7%が続きました。

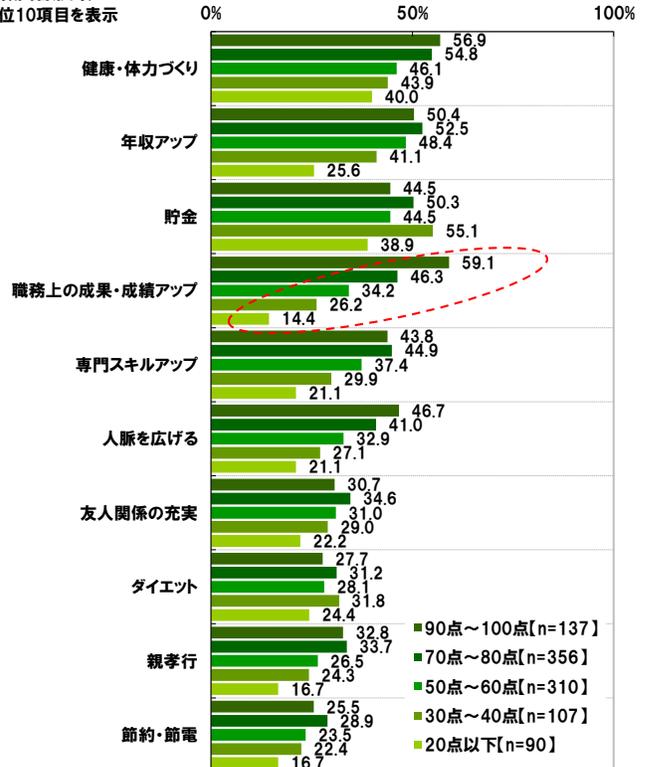
男女別にみると、男性では「年収アップ」53.0%、女性では「貯金」56.8%がトップになりました。また、女性では「ダイエット」41.0%が5位という結果になりました。

さらに、仕事へのモチベーション評価別にみて高評価層と低評価層で開きが大きかった項目をみると、「職務上の成果・成績アップ」に取り組みたいとする割合は、自己評価点が高くなるにつれて高くなり、90点~100点とした層が59.1%であるのに対し、20点以下の層では14.4%となりました。またそれとは逆に、「転職」に取り組みたいとする割合は自己評価点が低くなるにつれ高くなり、90点~100点とした層の5.1%に対し、30点~40点の層では37.4%、20点以下の層では35.6%になり、仕事へのモチベーションの重要性があらためて感じられる結果となりました。

◆新年度に向けて新しく購入を考えているもの  
(もしくは、既に新しく購入したもの)(複数回答形式)  
※上位10項目を表示



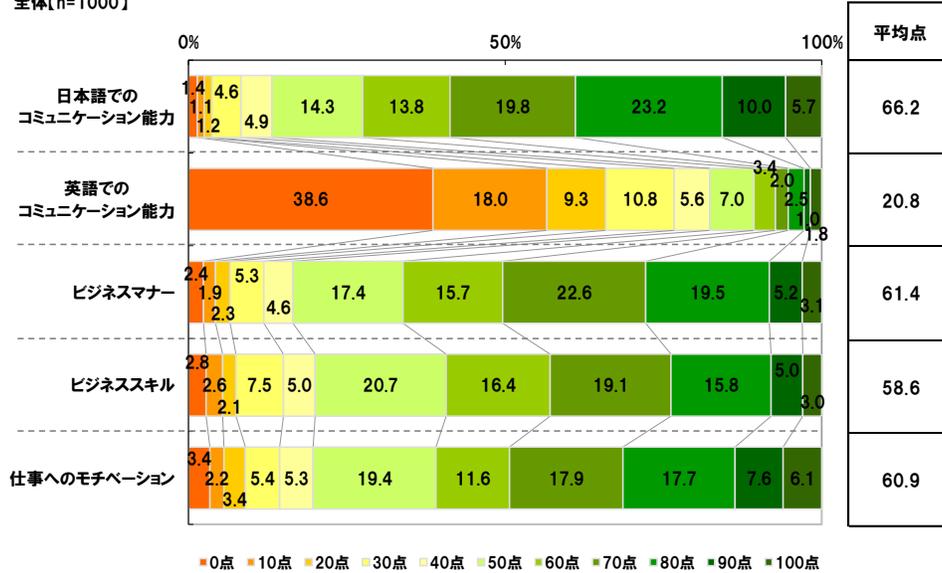
◆《仕事へのモチベーション・自己評価別》今後取り組んでいきたいもの  
(複数回答形式)  
※上位10項目を表示



## グラフ集（本文中になかったグラフはこちら）

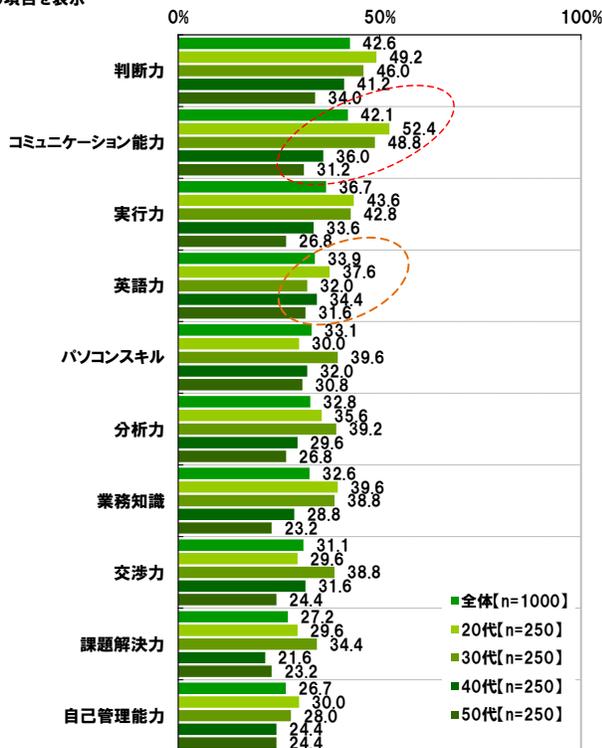
### 《ビジネスパーソンの自己評価》

◆自己評価 5項目（単一回答形式）  
全体[n=1000]

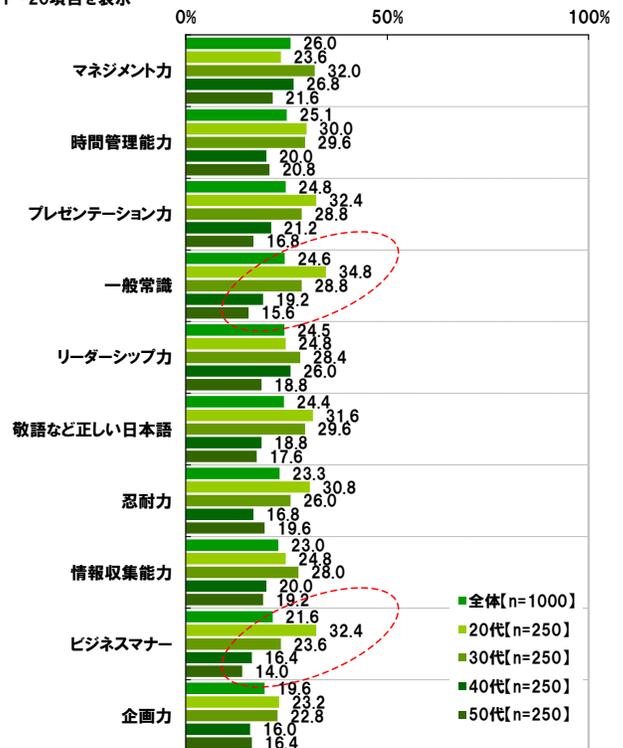


### 《身につけたい能力/入社1年目に身につけるべき能力》

◆自分が身につけたい能力（複数回答形式）  
※上位10項目を表示



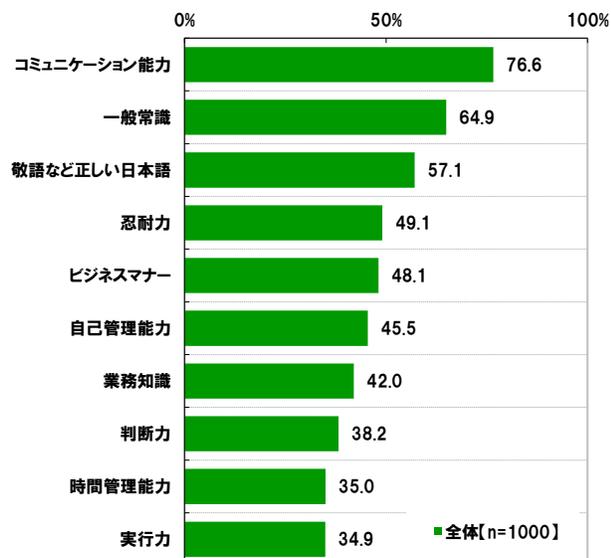
◆自分が身につけたい能力（複数回答形式）  
※上位11～20項目を表示



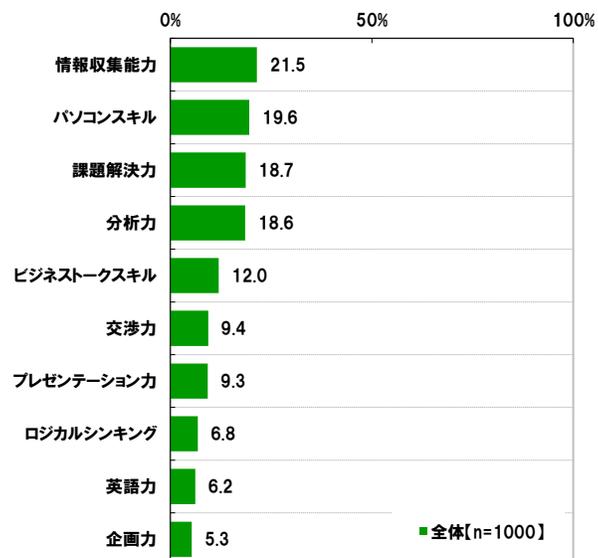
# gabaマンツーマン英会話

## Press Release

◆新入社員が入社1年目に身につけるべき能力（複数回答形式）  
※上位10項目を表示

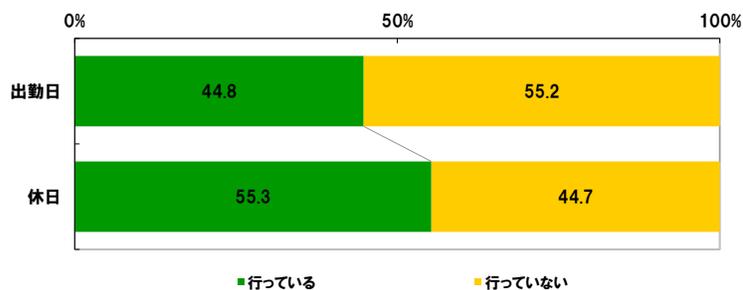


◆新入社員が入社1年目に身につけるべき能力（複数回答形式）  
※上位11～20項目を表示



### 《自己投資(自分磨き)/仕事へのモチベーション維持方法》

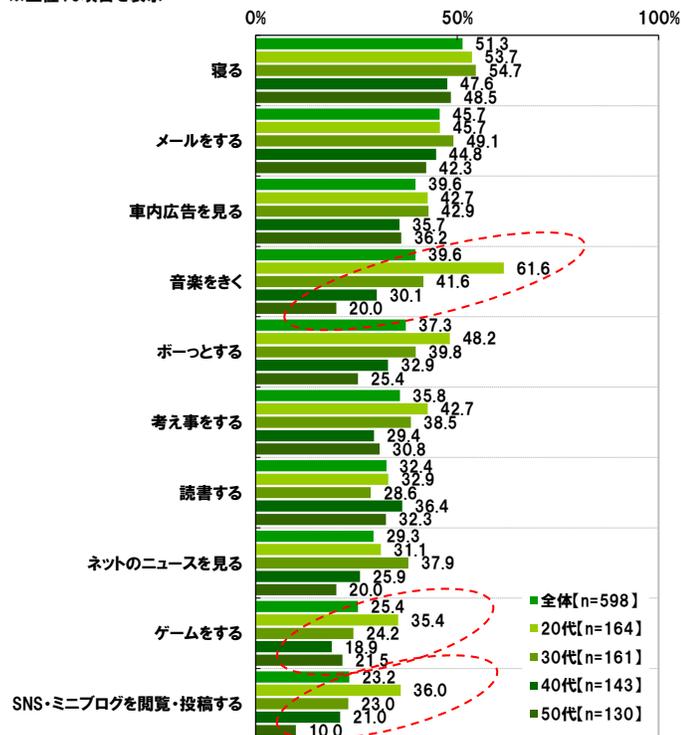
◆自己投資(自分磨き)を行っているビジネスパーソンの割合  
全体[n=1000]



## 《通勤時間の電車内での過ごし方》

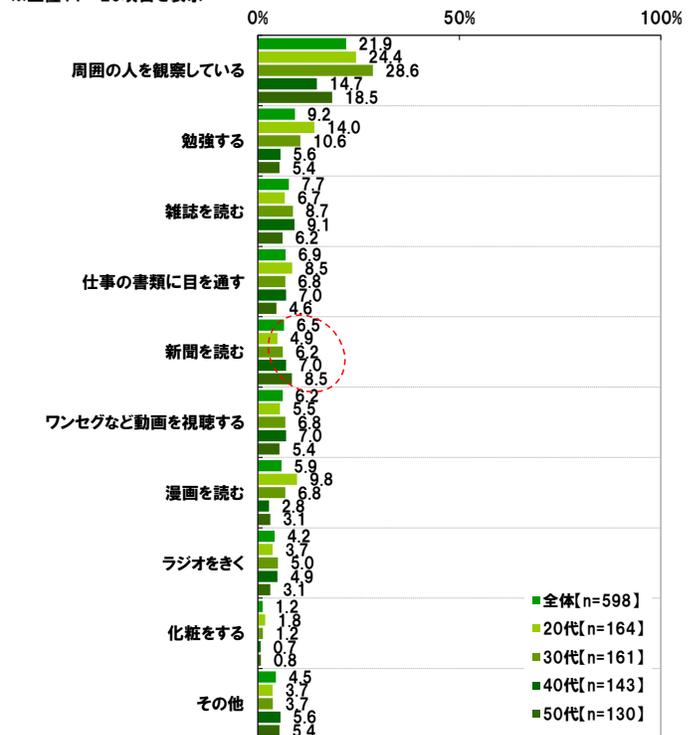
◆通勤時間の電車内での過ごし方（複数回答形式）

※上位10項目を表示



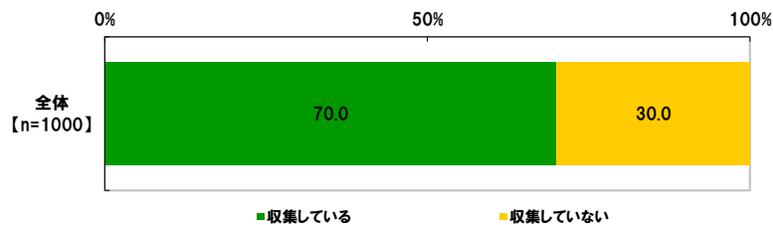
◆通勤時間の電車内での過ごし方（複数回答形式）

※上位11～20項目を表示

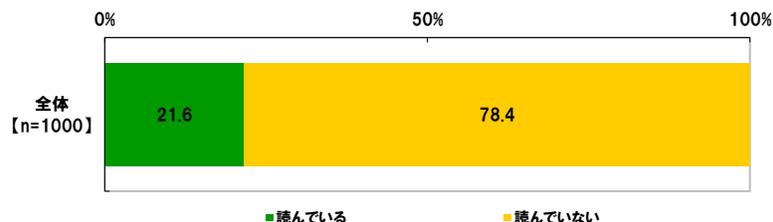


## 《ビジネスストック用のネタ収集/読んでいるビジネス誌・経済誌》

◆ビジネスストックのためにネタを収集しているビジネスパーソンの割合



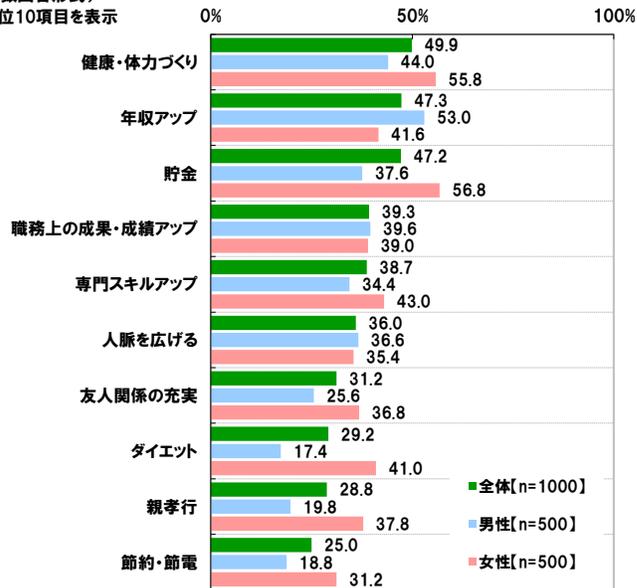
◆ビジネス誌・経済誌を読んでいるビジネスパーソンの割合



## 《今後取り組みたいこと/新年度準備》

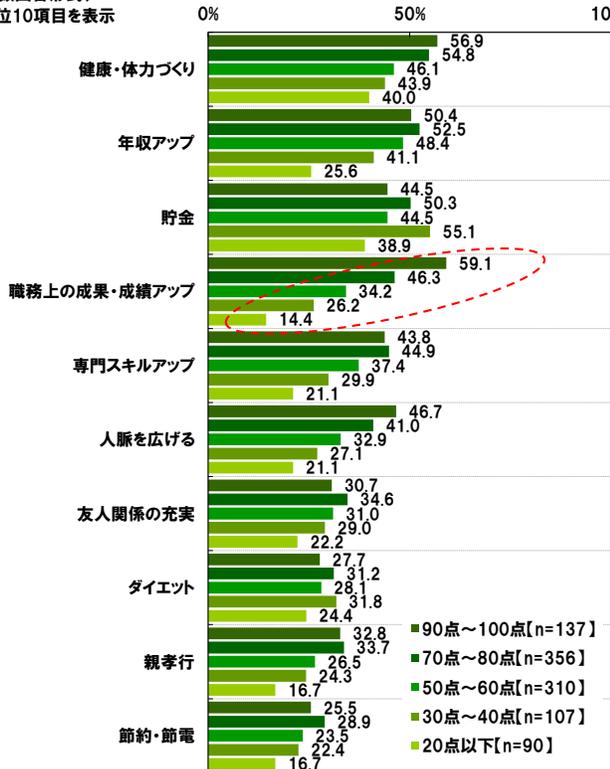
◆今後取り組んでいきたいもの  
(複数回答形式)

※上位10項目を表示



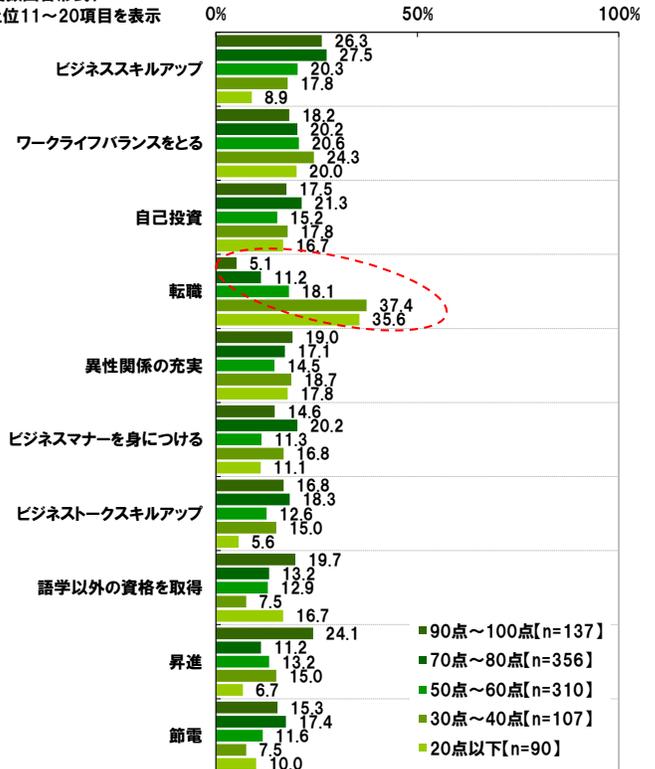
◆《仕事へのモチベーション・自己評価別》今後取り組んでいきたいもの  
(複数回答形式)

※上位10項目を表示



◆《仕事へのモチベーション・自己評価別》今後取り組んでいきたいもの  
(複数回答形式)

※上位11~20項目を表示



## ■■ 調査概要 ■■

- 調査タイトル：新年度を迎えるビジネスパーソンの年代別意識調査
- 調査対象：ネットエイジアリサーチのモバイルモニター会員を母集団とする  
関東、関西に住む20歳～59歳の男女ビジネスパーソン
- 調査期間：2013年3月7日～3月11日
- 調査方法：モバイルリサーチ
- 調査地域：全国
- 有効回答数：合計1,000名（関東500名・関西500名）  
（有効回答から関東、関西の比率、各性年代の比率が均等になるように抽出）  
《エリア別 性年代内訳》

関東500名	男性計：250名（20代：62名、30代：63名、40代：62名、50代：63名）
	女性計：250名（20代：63名、30代：62名、40代：63名、50代：62名）
関西500名	男性計：250名（20代：63名、30代：62名、40代：63名、50代：62名）
	女性計：250名（20代：62名、30代：63名、40代：62名、50代：63名）
- 協力調査機関：ネットエイジア株式会社

## ■■ 報道関係者様へのお願い ■■

本リリース内容の転載にあたりましては、  
「株式会社Gaba調べ」または「Gabaマンツーマン英会話調べ」  
という表記をお使い頂けますよう、お願い申し上げます。

### ■ 株式会社 GABA

「Gabaマンツーマン英会話」、「Gaba子どもマンツーマン英会話(通称:Gaba kids)」の名称で、マンツーマン専門の英会話スクールを運営しています。マンツーマンの特長を生かし、グループレッスンでは困難な受講生一人ひとりのレベルやニーズに合わせた個別カリキュラムを提供しています。

お客様お問い合わせ先：Gaba マンツーマン英会話 (0120)286-815 (受付時間 10:00～22:30) [www.gaba.co.jp](http://www.gaba.co.jp)

私たちは大胆不敵な人生目標に挑む人々を応援します。  
*Helping people achieve their most audacious life goals*